2019.10.25　10月例会用資料

ASK歩く会
深大寺　お蕎麦を楽しむ

世話人(金作・原田・大出・稲田)

開催日　2019年8月30日(金)　雨のち曇

出発　新百合ヶ丘駅

午前　9時13分

解散　午後　3時50分(調布駅)

参加者　14名

コース

新百合ヶ丘駅 ⇒狛江駅⇒調布駅⇒深大寺

入口⇒水生植物園⇒深大寺(山門⇒鐘楼⇒

常香楼 ⇒本堂 ⇒元三大師堂 ⇒釈迦堂)⇒

昼食(お蕎麦)⇒深沙大王堂⇒神代植物公園

⇒神代植物公園前 ⇒調布駅⇒京王永山駅⇒

小田急永山駅⇒新百合ヶ丘駅

深大寺

天台宗別格本山で、山号は浮岳山。 奈良時代の733年、満功上人が法相宗の寺院として開創したと伝えられ、平安時代の859年、天台宗へ改宗する。江戸時代の1646年と1865年に火災に遭い、お堂の大半を失っている。現在の本堂は大正時代の再建である。本尊は本堂に安置されている阿弥陀三尊像。東京都では浅草の浅草寺に次ぐ古刹である。

狛江駅を出発

今回も、あいにくの雨ふりです。でも、とうからず止むとの天気予報のため、出発！

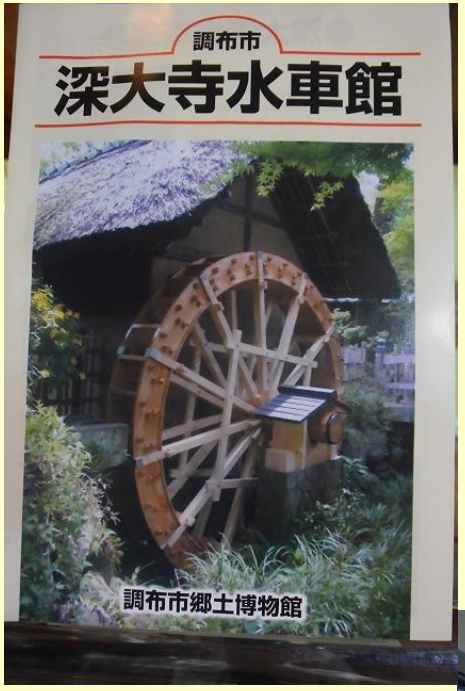
深大寺入口に着きました

雨は止んだ？

深大寺西参道を行く

雨は、降ったり止んだり

深大寺水車館見学(入場無料)



この場所に、明治時代後半から水車小屋があった。調布市では、人々からの水車復活の強い要望を受け、平成4年4月に深大寺水車館を作った。展示回廊もあり、自給自足の農村の暮らしぶりが偲ばれる。

神代植物公園　水生植物園

神代植物園の分園として開園。入園無料。施設としては何もないが、自然を楽しむ場所としては深大寺周辺で随一。隣接する台地上の林間散策路の部分は「深大寺城趾」として指定された史跡となっており、空堀や土塁を確認することができる。

水生植物園

物園案内図
アシ原
アシ原
大池
田んぼ
流れ
バス池
中池
小池
はなしょうぶ園
水生植物園
現在地
⑥大池ゾーン
大きく深い池を中心
沈水植物,浮葉植物
⑤中池ゾー
ミツガシワ
⑥ヨシ原のゾーン
ヨシ、オギ等の湿地に生育する植物を観察できます
⑦水田ゾーン
稲作の体験学習の場
コナギやオモダカなどの水田や畦の植物なども観察できます
②花菖蒲ゾーン
多様な品種のハナショウブを観賞できます
①雑木林ゾー
武蔵野の森の

水生植物園風景

一寸、雨が強く降ってきました

水生植物園風景

ガマ

秋海棠
シュウカイドウ
種形草
古く渡来 耐寒・繁殖力が強い
東南アジア
夏～秋
Begonia evansiana Andrews

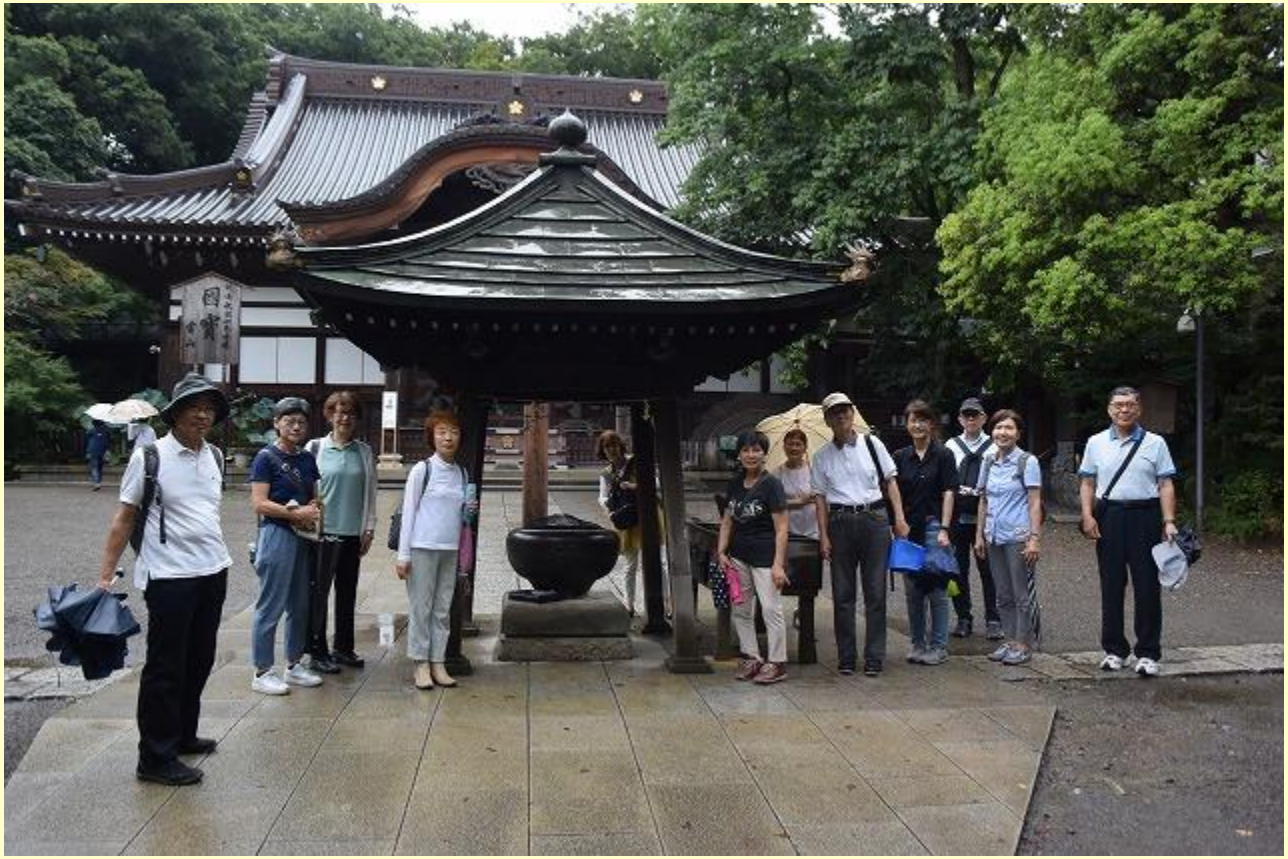
深大寺(山門)

元禄8年(1695年)に建てられたもので、深大寺で最も古い建造物

深大寺(鐘楼)

幕末の大火で焼失した鐘楼を明治の初めに再建、江戸時代の鐘楼の様式を色濃く残している。

深大寺(常香楼)



幕末の大火の際に、山門とともに被災をまぬがれた建物

深大寺(本堂)

現在の本堂は大正時代の再建で、本尊は阿弥陀三尊像

深大寺(元三大師堂)

慈恵大師(じえいだいし)〔元三大師(がんさんだいし)〕像を安置している。お像は秘仏で、平時に拝観することはできないが、25年に一度、御開帳の行事が行なわれ一般にも公開される。次回は、2035年。

深大寺(釈迦堂)

国宝　釈迦如来像(白鳳仏)

国宝の釈迦如来像は、1909年(明治42年)に元三大師堂の壇の下から発見されたもので、現在は釈迦堂に安置されている。

途中風景

調布ゆかりの、鬼太郎

昼食(湧水にて)

雨降りの為か、普段大勢の人が並ぶお店に、全員直ぐに入れました

昼食風景

湧水天もり　九割蕎麦　大盛り　1,650円

皆さん笑顔で、お蕎麦を堪能しました

深沙(じんじゃ)大王堂

仏法を求めて天竺（インド）へ旅した中国僧の玄奘三蔵を守護したとされる水神「深沙大王」の像が安置されている。鎌倉時代の優作だが、長いあいだ秘仏として、拝されたことがなく、今も厳重な秘仏である。　深大寺の寺号は、この深沙大王に由来している。

湧水水源地

深大寺一帯は、国分寺崖線上にあるため、深沙大王堂の北側にも湧水水源地がある。

神代植物公園

都立としては唯一の植物公園で、園内には約4,500種類、10万株の植物が植えられてる。1940年4月から東京緑地計画により「神代緑地」として造成が開始され、1961年10月に開園した。面積約49ha。　2016年5月年には大温室がリニューアルオープンし、珍しい熱帯の植物が集められ、彩り鮮やかな花々を 鑑賞できるようになった。

神代植物公園

深大寺門から、入りました

深大寺門

すっかり、雨は上がりました！

雑木林を歩く

雨上がりで、空気が新鮮

芝生公園を横切る

全く、人がいません

途中風景

またまた雑木林

大温室

愈々、中へ入ります

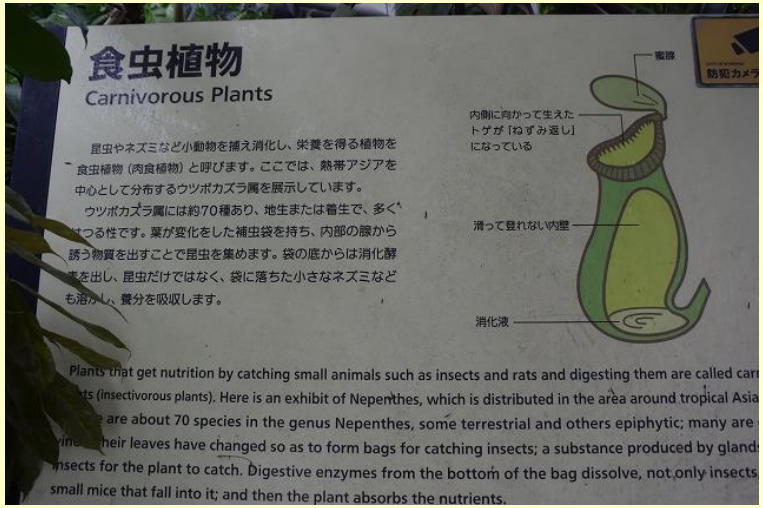
大温室　見学ルート

出口
Exit
入口
Entrance
現在地
You are here.
Dryland Room
乾燥地植物室
小笠原植物室
Ogasawara Room
池
ベゴニア
栽培室
Begonia Cultivation Room
ラン室
Orchid Room
ベゴニア室
Begonia Room
熱帯花木室
Tropical Room
展示休憩室
Exhibition Room
展示休息厅
전시 휴게실
熱帯スイレン室
Water Lily Room
トイレ
Rest Room

大温室　池

大温室　熱帯花木室

世界最大の果実
パラミツ
学名：Artocarpus heterophyllus
南インド、アッサム、ビルマ原産のクワ科の植物です。英名は「ジャックフルーツ」と言います。
花は、小さな花が密集している集合花で、雌花序は雄花序に比べて希少です。雌花（上写真）には多数の白い雌しべが、雄花には黄色の葯が見えます。パイナップルに似た芳香があります。果実は大きいもので長さ60cm、重さ30kgにもなります。果実や種子は食用、葉や根は薬用で、材も利用できる有用植物です。


食虫植物
Carnivorous Plants
昆虫やネズミなど小動物を捕え消化し、栄養を得る植物を食虫植物（肉食植物）と呼びます。ここでは、熱帯アジアを中心として分布するウツボカズラ属を展示しています。
ウツボカズラ属には約70種あり、地生または着生で、多くはつる性です。葉が変化をした補虫袋を持ち、内部の腺から誘う物質を出すことで昆虫を集めます。袋の底からは消化酵素を出し、昆虫だけではなく、袋に落ちた小さなネズミなども溶かし、養分を吸収します。
蓋部
内側に向かって生えたトゲが「ねずみ返し」になっている
滑って登れない内壁
消化液
Plants that get nutrition by catching small animals such as insects and rats and digesting them are called carn
ts (insectivorous plants). Here is an exhibit of Nepenthes, which is distributed in the area around tropical Asia
are about 70 species in the genus Nepenthes, some terrestrial and others epiphytic; many are
their leaves have changed so as to form bags for catching insects; a substance produced by gland
insects for the plant to catch. Digestive enzymes from the bottom of the bag dissolve, not only insects
small mice that fall into it; and then the plant absorbs the nutrients.

チョコレートの原料！
カカオノキ
学名：Theobroma cacao
中央、南アメリカ熱帯地域原産のアオイ科の植物。幹や太い枝に小さな花を房状につけ（右下写真）、長さ15～30cmの紡錘形の果実がなります（上写真）。
熟した果実1個には20～60個の種子があり、この果皮を除いて一週間ほど発酵させると、ココアやチョコレートの原料になります。

ドラクラ属
学名：Dracula

大温室　ラン室

大温室　乾燥地植物室

少しづつ、動くそうです

神代植物園　正門前

これからバスで、調布駅へ

調布駅前　天神通り商店街

最後に、一寸散策しました

懇親会(京王永山駅)

コロッケも・・・・

ご静聴有難うございました

今後の予定は、

９月２０日(金)　日向(ひなた)薬師
彼岸花が咲かず中止

１０月３０日(水)　多摩川(1)　登戸⇒府中

１１月２５日(月)　四季の森公園　初冬の雑木林

１２月２５日(水)　東京町中 超低山歩き(1)
愛宕山

ですので、宜しくお願い致します。